ii-nuts!!

2月12日

おめでとうございます

青少年育成町民会議　出前表彰式をおこないました

まさしくコロナ禍を跳ね返すかのごとく、本年度も大勢の皆さんの活躍する姿がみられました。青少年育成町民会議では、表彰規程に則り、輝かしい成果を収められた青少年と、青少年育成活動に貢献された方あわせて16名の皆さんを表彰することとなりました。開催できなかった町民会議総会に代えて、去る２月12日、小学校及び中学校に赴き、出前の表彰式をおこないました。

日頃から研さんを重ね、県・全国の大舞台に立たれた皆さん、また、家族や仲間たちへの思いを心に響く標語にまとめ上げられた皆さん、そのチャレンジ精神と真摯な努力は賞賛に値するもので、次代を担う意気込みを強く感じさせます。さらに、こうした活動を力強く支援していただいている町の方々のお骨折りには、改めて感謝と敬意を表します。

令和２年度の受賞者

敬称略

表彰状及び感謝状		
表彰状	神田　玲（小２）	卓球全国大会出場 ホープスナショナルチーム選考合宿参加
	高　新志（小４）	県発明くふう展発明協会長賞
	伊藤祥吾（中３）	明るい選挙啓発ポスター県特選
感謝状	熊澤博隆	稲子連会長
	重永大介	稲子連総括指導者
	板垣城二	多年にわたる奉仕活動
	加知久宗	環境整備 幼児教育支援等
	加知俊允	環境整備 里山活動 畑作指導等

標語入賞（いなつびより既報）		
青少年育成優秀賞	伊藤聡真	（小１）
	早坂侑奈	（小６）
	纐纈大翔	（中１）
	鈴木紫乃	（中３）
社会福祉協議会支部長賞	中嶋そあ	（小２）
	堀　咲月	（小６）
	山﨑　楓	（中２）
	横山藍佳	（中３）

2月9日

避難訓練

午前 11 時、Ｊアラート※の全国一斉情報伝達試験と同時に、公民館・コミュニティー職員が避難訓練・消火訓練をしました。

消防計画に基づき、年２回行っているもので、各自の任務確認をしました。

自衛消防隊長は、隊員指揮・火災状況と逃げ遅れ者の有無確認、誘導。初期消火係、館内の利用者にアナウンスする放送係、外に誘導し消防隊長へ報告する係など実践的に行い、繰り返し訓練し体で覚えることの大切さを実感しています。

※Ｊアラートとは　全国瞬時警報システムの略称。国民保護情報や緊急地震速報、津波情報等、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を瞬時に伝達するシステム。

消火訓練

館内放送

避難誘導し自衛消防隊長に報告

消防署へ通報訓練

お知らせ

○長くご利用いただきました「ヘルストロン」は、老朽化に伴い３月末に撤去します。

○公民館利用について、コロナ感染拡大防止のため使用制限をさせていただいています。

詳しくは公民館までお問い合わせください。　☎68-3201

ii-nuts!!ギャラリー　季節のロビー展示開催中

風船リメイクお雛様

風船を使ったお雛様と伝統的な７段飾りのお雛様が来館者をお迎えしています。

何となく暗い気持ちになりがちな世の中ですが、少しでも明るい気持ちになれるようカラフルなお花も飾りました。風船のお内裏様とお雛様は、コロナ収束を願いやさしく微笑んでいます。

３月の稲津さん

コミ・スクが始まります！

稲津小校長

田口　宏二さん　（54歳）

教師になったきっかけは、子どもの頃からバスケットボールをやっていてコーチや先生にお世話になり、指導者になって恩返しがしたいと思ったからです。まだ進路を決めてなかった高校３年の時、担任から「先生になったらどうか？」と勧められ、勉強だけでなく部活も教えられると思い決めました。今も中津川でコーチをしています。家では完全にOFFモードで、奥さま、３人の娘さん、雌猫と女性ばかりの中で少し肩身が狭いですが、面白いお父さんだそうです。稲津小の生徒はとても素直で優しい子ばかりです。自然がいっぱいで歴史、文化もありとても良い町です。この良さを活かし**「ふるさとが大好き」**な子どもたちになるように**コミュニティー・スクール**を実施していきます。

2月9日

中学生が自分たちの住んでいる町を想って！

地域パンフレット贈呈式

「地域に役立つことがしたい。」「自分たちの地域をさらに住みやすい場所に。」中学生が、今何かできることはないかと考え、ポルトガル語とタガログ語を母国語とする方々が、ゴミの出し方など日常生活に困らないようする事と、生徒が地域の魅力を再発見し発信する事を目的として、瑞浪南中学校ボランティアクラブ（MMVC）が、地域パンフレットを作成しました。「約１年間かけて作成したパンフレットが完成し嬉しく思います。」「生徒同士や地域の方との繋がりも深くなりました。」と話していました。なお、稲津町観光 MAP は稲津公民館、ポルトガル語等のゴミの出し方は陶公民館にあります。手に取ってご覧ください。

		1月1日現在	2月1日現在	増減
人口	男	2,110　人	2,103　人	－7
	女	2,185　人	2,180　人	－5
	計	4,295　人	4,283　人	－12
世帯数		1,713　世帯	1,715　世帯	2

	不燃ごみ	ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
小　里	3月17日	3月30日
	4月15日	4月22日
萩　原	3月16日	3月29日
	4月14日	4月21日

館長コラム

弥生

３月は「弥生（やよい）」。弥生の「弥」とは「ますます」という意味、草木がますます生い茂る月を表すそうです。季節は仲春。

３日は「ひなまつり」別名「桃の節句」。女の子の健やかな成長と幸福を願う行事と親しまれていますがその起源は厄払いの風習と言われています。

今年は５日が「啓蟄」、冬眠から目覚めた虫たちが穴から顔を出す頃。「啓」とは開く、「蟄」は土の中に閉じこもっていた虫（蛇や蛙）との意味で虫達も春の息吹を感じ始める季節を迎えます。

下旬からは日本の南から日本の国花「桜」の開花の便りが届き始めます。小里城跡からの桜の便りはいつ届くのでしょうか。

さて、３月は卒業式を迎えます。別れと同時に高校受験、大学受験そして就職と新たな出会いが始まります。今までの友を大切にするとともに新しい友を見つける旅が始まります。卒業生の皆さんの未来に幸多かれとエールを送ります。

（M）